



普連土学園校友会報

第 **109** 号

令和5年(2023年)7月31日

発行：普連土学園校友会

住所：〒108-0073 東京都港区三田 4-14-16

E-mail：friends@f-koyukai.com

責任者：松浦 栄子

TEL：03-3451-7700

FAX：03-3451-1959

コロナ後の風

普連土学園校長
青木直人

目次

総会
我らが愛しき部活動
(ソフトボール部)
伊藤文枝先生ありがとう
新任幹事紹介
関西フレンド会

新年度の歩みも早や2ヶ月。136名の新入生もすっかり普連土生。コロナ禍の鬱屈から解き放たれたエネルギーが一気に吹き出してきたような、活気に満ちた日々の光景があります。

生徒ホールを、教えあいながら学べる自主学習空間にリニューアルしようと、中3から高2までの有志生徒14名が、業者との交渉も含め精力的にとり組んでいます。作業もいよいよ大詰め、夏の工事を経て、9月には新しい自習空間の誕生です。

宿泊研修等の行事も次々復活。5月半ばには中高全学年が東京武道館に集結。保護者も交え、久しぶりに普連土パワー全開の体育祭を開催。この後も中3・高2の修学旅行等が控えています。



海外での研修も、新生ジョージフォックスツアを皮切りに、新たにスミスカレッジプログラム(アメリカ)では、名門女子大学の寮に滞在し学生たちとデイスカッション、アキラプロジェクト(カンボジア)では、地雷撤去に尽力するアキラ氏に、高2生4名が直接献金を届けます。これらの研修には39名の高校生が参加。次年度には高1・高2対象のターム留学(ニュージーランド)もスタートします。

アマースト大学の多和わ子教授は、海外進学特別アドバイザーとして、すでに希望する生徒を応援してくださっています。

生徒たちの中に、新しいことに挑戦したい、普連土をもっと楽しく心地よい学校にするための力になりたいという想いが醸成されてきているようです。それに呼応し、世界への窓口として普連土にもYWCA(学Y)を設置することに

なりました。この原稿をお読みいただいている時には、活動がはじまっていると思います。

また、東京理科大学とは「学生インターシップ協定」を締結。これまで以上に緊密な連携をしていくことになりました。普連土生にも大きな刺激になると期待しています。

時代の要請に応じて、常に変化してきたのがキリスト教であり、とくに時代を切り拓くように変わり続けてきたのがフレンド派本来の姿です。その「伝統」を見失うことなく、学園のあるべき姿を問い続けていきます。

その変化の中でも変わらないもの。それは、130年以上にわたる普連土生を突き動かしてきた愛のリアリティ。先の体育祭でも、一生懸命踊る下級生に合わせ観覧席ギャラリィで楽しそうに踊る上級生たちの温かなまなざしに、ああこれが普連土学園だとの思いを深くしました。



iPadを使った授業風景

2023年度

校友会総会

6月3日(土)
11時～12時
新渡戸稲造
ホール(講堂)
出席者
50名

平常に戻りつつあります。
事務会議事

司会 副会長 寺山由美子

2022年度年次報告

副会長 寺山由美子

・総会 5月28日 11時

・バザー 11月12日講堂ホワイエ

・クリスマス礼拝 12月3日

講師 萩原薫

クリスタルボールの演奏による

沈黙の礼拝 66名

・出版「会報」107号108号

発行

・お祝い贈呈

4月 新入生(135回生)

校章入りタオル

9月 傘寿祝い(67回生)

絵葉書セット

3月 卒業生(130回生) 小楸紗

2022年度会計決算報告

会計 廣田 雅子

2022年度会計監査報告

会計監査 辻 あき江

2023年度年次計画

副会長 寺山由美子

・総会 6月3日11時

・校友会バザー 11月25日

・クリスマス礼拝12月2日11時

講師 靈南坂教会後宮主任牧師
A音楽室・親睦会(生徒ホール)
出版「会報」109号110号

・お祝い贈呈

4月 新入生(136回生)

校章入りタオル

9月 傘寿祝い(68回生)

絵葉書セット

3月 卒業生(131回生) 小楸紗

2023年度会計予算

会計 廣田 雅子

役員改選 指名委員長 富山 恵子

(新任) 副会長 進藤 玲子 89回

(新任) 書記 小倉 晴子 92回

(新任) 書記 笹岡香代子 93回

(新任) 会計 小松 弘美 95回

(新任) 監事 谷川理美子 86回

(退任) 副会長 浅見 裕子 95回

(退任) 書記 進藤 玲子 89回

(退任) 書記 秋草美奈子 100回

(退任) 会計 廣田 雅子 79回

(退任) 監事 辻 あき江 72回

指名委員交代

(新任) 中原久美子 73回

(新任) 浅見 裕子 95回

(退任) 柴田 貴子 61回

(退任) 山本 礼子 70回

(退任) 澁谷美智子 72回

2023年度校友会総会は、6月3日(土)母校の講堂で行われました。議案は全て承認されました。台風が懸念されましたが、総会終了後には晴れ間も見えました。

司会 副会長 寺山 由美子

奏楽 酒井 恵生

礼拝 会長 松浦 栄子

讃美歌 312番

聖書「コリント信徒への手紙」

第13章13節

普連土学園理事挨拶 畠中ルイザ

先日の理事会で理事長を退任しました。フィラデルフィアで採用面接を受けてから53年。当初任期2年の予定が、普連土の温かさに引き留められ今に至ります。これからも一緒に普連土学園を支えていきたいと思しますので、どうぞ宜しくお願い致します。新理事長には山本将人氏が選出されました。長年、理事会の監事としてご尽力され、後援会長も務められた方です。本日は欠席のため、代わりに

ご挨拶をさせていただきます。また、校長の青木先生も欠席のため、学事報告も私からいたします。学事報告 理事 畠中ルイザ

少子化に伴い私立学校間の競争は激しくなっています。また共学校や大学付属校に比べ、女子校は苦戦しており、現在は入学試験を4回行い、今年度も136名の新生を迎えることができました。

しかし志願者は年々減る傾向で、広報活動に、より力を入れていきます。昨年から「Writer」も始めました。また、在校生による受験生のキャンパスツアーも行っています。

今年の進路実績は、国公立、私立共に良く、進学者数上位3校は慶応、早稲田、東京理科大でした。

この3年、コロナ禍で様々な学

校行事が中止になる中、理科部口

ケット班が国際ロケット大会で優勝したことは嬉しい出来事でした。

5月以降は学校行事も再開され、

普連土学園校友会2022年度収支決算書

(2022年4月1日～2023年3月31日)

■収入の部		(単位：円)	
科目	予算金額	決算金額	備考
在校生会費収入	4,476,000	4,444,000	高校生校友会費(370.3名)
卒業生運営費収入	5,000,000	5,215,000	校友会納入分 (¥2,500×2,084口)
バザー収益	200,000	318,080	
奉仕活動協力全収入	50,000	93,474	幹事会時献金 他
クリスマス献金収入	0	54,605	クリスマス献金
寄付金収入	0	5,000	
雑収入	0	17,172	タオル、絵ハガキ代
受取利息	50	25	預金利息
収入計	9,726,050	10,147,356	
■支出の部		(単位：円)	
科目	予算金額	決算金額	備考
総会費	100,000	10,800	会場設営費 他
諸会費	100,000	78,079	幹事会お茶菓子代 他
委員会活動費	1,200,000	787,500	事務手当 他
ホームカミング会	150,000	100,411	
通信費	2,000,000	1,962,659	会報107号・108号、幹事会・総会連絡費 他
印刷費	900,000	853,075	会報107号・108号、総会案内 他
消耗品費	200,000	127,159	事務用品 他
消光熱水	360,000	360,000	
交際費	400,000	176,260	
電話料	300,000	286,499	電話、FAX通信料、ネット回線使用料
電報料	500,000	365,656	卒業祝、お悔やみ花カード 他
支部連絡費	60,000	60,000	関西支部
クリスマス礼拝	150,000	32,658	お花代、親睦会費用、講師謝礼 他
奉仕活動費	200,000	200,000	女性の家ヘルプ、CFJ
学園宗教委員会への献金	0	54,605	クリスマス献金
同好会補助費	110,000	100,000	
支払手数料	400,000	402,764	運営費の振込手数料 他
リース料	700,000	735,932	機器リース及び保守代
雑費	20,000	6,375	学園祝会贈り物 他
基本積立	1,000,000	1,000,000	
特別積立	2,000,000	2,000,000	
奨学金	0	0	
奨学金返済	450,000	0	
預り	0	6,887	源泉預り金
支出計	11,300,000	9,707,319	
差引額(収入-支出)	△1,573,950	440,037	
前年度繰越金	6,352,320	6,352,320	
次年度繰越金	4,778,370	6,792,357	

会計監査の結果、適正であることをご報告いたします。
2023年4月12日 監事 辻 あき江 印
監事 石川 文子 印

2022年度特別会計収支決算書

(2022年4月1日～2023年3月31日)

収入		支出	
科目	金額	科目	金額
●基本金積立(校友会積立金)			
前年度繰越金	26,575,693		
経常費より	1,000,000		
利息	224	次年度繰越金	27,575,917
合計	27,575,917	合計	27,575,917
●特別積立(学園への寄付金積立)			
前年度繰越金	22,481,019		
経常費より	2,000,000		
利息	190	次年度繰越金	24,481,209
合計	24,481,209	合計	24,481,209
●奨学金積立			
前年度繰越金	14,426,744		
奨学金返済	390,000	次年度繰越金	14,816,744
合計	14,816,744	合計	14,816,744

普連土学園校友会2023年度予算書

(2023年4月1日～2024年3月31日)

■収入の部		(単位：円)	
科目	予算金額	備考	
在校生会費収入	4,272,000	高校生校友会費 356名	
卒業生運営費収入	5,000,000	校友会納入分 ¥2,500× 2,000口	
バザー収益	300,000		
奉仕活動協力全収入	100,000	幹事会時献金 他	
クリスマス献金収入	0		
寄付金収入	0		
雑収入	0	タオル・コピー・タックシール・施設使用料 他	
受取利息	25	預金利息	
収入計	9,672,025		
前年度繰越金	6,792,357		
合計	16,464,382		
■支出の部		(単位：円)	
科目	予算金額	備考	
総会費	100,000	会場設営費 他	
諸会費	100,000	幹事会お茶菓子代 他	
委員会活動費	1,200,000	事務手当 他	
ホームカミング会	150,000		
通信費	2,000,000	会報109号・110号、幹事会・総会連絡費 他	
印刷費	900,000	会報109号・110号、総会案内 他	
消耗品費	200,000	事務用品 他	
消光熱水	360,000		
交際費	400,000		
電話料	300,000	電話、FAX通信料、ネット回線使用料	
電報料	500,000	卒業祝、お悔やみ花カード金 他	
支部連絡費	60,000	関西支部	
クリスマス礼拝	150,000	お花代、親睦会費用、講師謝礼 他	
奉仕活動費	200,000	女性の家ヘルプ、CFJ	
学園宗教委員会への献金	0	クリスマス献金	
同好会補助費	130,000		
支払手数料	450,000	運営費の振込手数料 他	
リース料	800,000	機器リース及び保守代	
雑費	20,000		
基本積立	1,000,000		
特別積立	2,000,000		
奨学金	500,000	ホームページ作成代金	
予備費	0		
支出計	11,520,000		
前年度繰越金	4,944,382		
合計	16,464,382		

2023年度特別会計予算書

(2023年4月1日～2024年3月31日)

収入		支出	
科目	金額	科目	金額
●基本金積立(校友会積立金)			
前年度繰越金	27,575,917		
経常費より	1,000,000		
利息	150	次年度繰越金	28,576,067
合計	28,576,067	合計	28,576,067
●特別積立(学園への寄付金積立)			
前年度繰越金	24,481,209		
経常費より	2,000,000		
利息	100	次年度繰越金	26,481,309
合計	26,481,309	合計	26,481,309
●奨学金積立			
前年度繰越金	14,816,744		
返済	120,000	次年度繰越金	14,936,744
合計	14,936,744	合計	14,936,744

※総会でお配りした2023年度特別会計予算書に誤りがありました。



久々の新渡戸稲造ホールでの総会



退任する役員の皆様お疲れさまでした(左から浅見さん、廣田さん、辻さん)



今年の新任幹事さんから畠中先生へ花束贈呈



コーラス部による合唱

我が愛しき 部活動

フ
ア
イ
ト
キ
ー
!

ソフトボール部 編

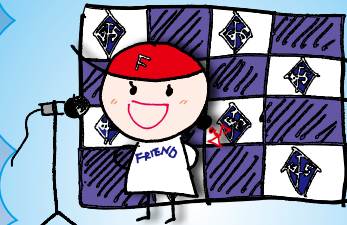
創部から間もなく50年。校庭では今も元気な掛け声が響いています。弱小チームから始まった半世紀の軌跡と奇跡、笑いあり涙ありの青春をアンケートで振り返ります。

合宿の思い出



楽しかった思い出

91：練習後のヒーローインタビュー。



93：帰りに31 アイスクリームに寄り、翌日大勢で叱られたこと。／守備練習で打球の処理がうまくできると達成感がありました。／100本ノック。最後は全く捕れなくても笑って走っていました。

125：毎日休み時間の度に練習し、試合でその成果が発揮された時。

思い出

89：頌栄女子学院との試合で、頌栄はユニフォームを着ていましたが、私たちはTシャツにジャージ姿でした。

91：ユニフォームも揃えて、90・91回生が公式戦初出場しました。



入部のきっかけ

89：私たちが中1の時に、初めてソフトボール部ができ、一つ上の先輩（発起人の学年）に懇願されて入部しました。

他：野球がしたかったから／憧れ♡の先輩がいたから



大変だったこと

89・91・93：校庭がコンクリートで、土のグラウンドを求め、お隣の港中学の校庭やお台場に行ったこと。（再開発前、港区の球場があり、草の生い茂った土地が広がっていました）

96：中学生にとって高2幹部の先輩は怖くて自主練も休めませんでした。

105・125：部員をまとめる立場になった時、大変さを知りました。

他：ランニングや筋トレ／照明がなかった



顧問の先生・ コーチの思い出

— 伊藤玲子先生の思い出 —

89：初代の顧問の先生。まだ若手で教師館にお住まいでした。休みの日、お迎えに行った記憶があります。友達のように接してくれて、部員は皆大好きでした。

— 谷田貝常夫先生の思い出 —

93：合宿先から長野の両親の滞在先まで、先生が車で送って下さいました。おらかな時代でした。

— 吉田勝三郎コーチの思い出 —

91：吉田さんは学校の職員で、野球部出身でした。グローブを入れるカゴや、バットケース等を手作りして下さいました。

— 宮武志郎先生の思い出 —

105：宮武先生と高倉先生のいいコンビ！お二人のバランスがとてもよかったです。

— 高倉明子先生の思い出 —

105：新卒で赴任されて指導して頂きました。ラグビーをやっているスポーツ万能でした。／年齢が近くて話しやすく、福山雅治の話をよくしていました。

125：みんなの師であり、母のような存在でした。
— 山本寛子先生の思い出 —



掛け声

91：守備の時「サッコイ！バッター！」（※さあ来いバッター）と大声で言っていました。内心「私の方には打たないで」と思っていたのですが、ちょっとイキっていました。

91・93：フレンドーファイトオー（※105、125回生とファイトオーの回数が増えていきます）

フレンドー
ファイトオー



(91・93 掛け声)

一暑さと日焼け

96：暑すぎてダウンし食欲がない中、人生で初めてトマトの美味しさを感じました。

他：頭皮まで日焼けして皮が剥けた／皮膚科で「これは火傷ですね」と言われた

一お楽しみ一

105：高校生の先輩に老化防止のマッサージをしたなあ。

他：満天の星空／ジャージー牛乳のソフトクリーム／皆で入ったお風呂／夜の火花

一ハプニング一

93：練習中に雷雲が近づいてきて、周りの人の髪の毛が逆立っていた／雨天、屋内の馬場で練習してボールに〇〇がついたこと



(105 掛け声)

ソフトボールあるある

91：帰りの電車、夢の中でもノックを受けていて、身体がピクンと動いてしまい、両手も上げてしまった。

93：右足の靴の先にすぐ穴が空く

95：花壇や昔の図書館の方に行ってしまったボール探し

125：夏になるとソフトの黒さがクラスで1番！



ソフトでよかったこと

生涯の友と出会えたことです



一人ひとりが繋いだ今

91：軟弱ソフトと言われ、肩身が狭かったのを覚えています。今の活躍を聞いた時は本当に嬉しかったです。私達のやってきたことが繋がっているのだと思い、感慨深いです。



(125 掛け声)



一奇跡一

93：公式戦で初の1勝をあげました。勝ち進んだ2回戦目がちょうど創立記念日。惨敗しました。

105：在籍中1回だけ勝った。奇跡だと思った。



☆部員数：21名（5月時点 中1は6月以降入部）
 ☆練習日：毎週火金土
 ☆練習場所：校庭（雨天は室内で筋力トレーニング等）
 ☆合宿：8月上旬に3泊4日
 アンケートにご協力いただきました皆様、ありがとうございました。（コメント・イラストの数字は回生です）



令和3年度の東京都中学校夏季ソフトボール大会。第一ブロック予選会Bブロック3位。優秀な成績をあげました

現在のソフトボール部

①他、先生・コーチの思い出一
 96：顧問は山崎文人先生でした。顧問ではありませんが鳥羽博先生、上村佳節先生もコーチをして下さいました。／鳥羽先生の高いキャッチャーフライをキャッチするのが好きでした。

125：自分の弱みを指摘して下さい、見て下さったことだけでも嬉しかったです。

伊藤文枝先生

♪ ありがとう



2009年4月から校友会の「聖書の会」と「コーラス部」は、聖書と音楽の先生でいらつしやつた伊藤文枝先生を講師にお願いして始めました。先生の温かく楽しいご指導の下に、多くの校友生が懐かしい母校に集まることのできました。残念ながら今年3月で伊藤先生は講師を引退されました。14年間の長きにわたるご指導に心から感謝申し上げます。ここに「聖書の会」と「コーラス部」の方からのコメントと伊藤先生からのお言葉を紹介します。

【聖書の会】

聖書の会は元校友会会長故高山宣子さんのお力添えで講師に66回生の伊藤文枝先生をお願いして始めました。毎回10名程が参加して、先生が選んでくださった讚美歌を歌い、聖句について身近なことも交えて分かり易く教えていただきました。お話が大変お上手で楽しい時間を過ごすことができました。

した。しかし2020年1月からコロナ禍のため聖書の会は開催できず、そのまま休会することになりました。今までの伊藤先生のご指導に心から感謝申し上げます。

田原 淳子（66回生）

【コーラス部】

2020年3月より部活動がコロナ禍に因り休止され、昨年5月に再開されてから練習場所がローズホールから講堂に変更されました。この場所は2018年の総会で伊藤先生のミニコンサートと共演した輝かしい思い出の場所です。その先生の歌声は繊細であり尚且つ力強く私達に勇気を与えて下さいました。クリスマス礼拝でも幾度となくその機会を得、私達コーラス部は言うまでもありませんが校友生にとっても忘れられない素晴らしい時間でした。先生との最終練習日となった今年3月3日、



伊藤先生からいつもの様にお話を伺いました。その日は全てが感謝の言葉で埋め尽くされていきました。それは穏やかで優しい時間が流れる空間でした。最後に酒井先生の提案で伊藤先生に校歌を捧げました。先生からは「この瞬間を忘れない。」とのお言葉を頂きましたが、私達こそあの美しい歌声に心震えた日々と優しい微笑みを忘れる事はないでしょう。

14年間ありがとうございました。

久我 治代（91回生）

※コーラス部は、今年4月からは酒井恵生先生（81回生）の指導の下に活動。

【伊藤先生からのお言葉】

聖書の会もコーラス部も、こうあるべき、あああるべきとの思いを持たずに、皆様に聖書・コーラスに親しんで欲しいと1回ごとに忠実に、できることを一生懸命に淡々としてきました。最近では歩くことが困難になってきており、体力、気力、周囲の状況を見て、やめる時期がきたと考えました。これからも皆さんお元気にお過ごしください。

130回生

新任幹事紹介！



6年間の思い出が詰まった普通連土に関われることをとても嬉しく思います。
（上野 真生）



お世話になった卒業生、在校生、先生方にお返しできるように努めます。
（大原有李沙）



卒業後も普通連土のお役にたてるよう、幹事の仕事を精一杯務めさせていただきます。
（勝村夏帆）



6年間お世話になった普通連土学園に少しでもお役に立てればと思います。
（金子結音）



卒業後も普通連土学園に関われることを嬉しく思います。
（栗並 和花）



130回生の幹事として、校友会のお役に立てるよう精一杯努めさせていただきます。
（関谷 栞古）

普連土だより 学校近況

第八十信

新入生136名を迎え新年度が始まりました。まだマスク姿が多い学内ですが、通常通りに学園生活を送ることができています。

【異動】

☆事務長へ

渡邊 億徳

☆常勤講師から専任教諭へ

社会科 石堂 敬介

☆特別契約教員から非常勤講師へ

数学科 鳥羽 博

☆常勤職員から専任職員へ

事務所 和田 知子

【退職】

☆事務長

原田美代子

☆専任教諭

国語科 阿部 えみ

☆常勤講師

音楽科 脇本菜々花

☆嘱託

社会科 越川 皓平

☆嘱託職員

養護 北嶋 春菜

☆非常勤講師

事務所 笹木 洋子

☆非常勤講師

社会科 鈴木 邦子

☆非常勤職員

数学科 松崎 洋子

☆非常勤職員

理科 磯貝 紗彩

☆非常勤職員

家庭科 徳永 祥子

☆非常勤職員

家庭科 阿部真梨菜

☆非常勤職員

英語科 畠中ルイザ

家庭科 千把 聡美

英語科 畠中ルイザ (松浦良知先生記)

関西フレンド会報告

116回生 浅野けやき

2023年4月15日(土) 関西フレンド会が神戸三宮の中華料理店「老房」にて催されました。新型コロナウイルスに関する規制が緩和されてから初めての開催となりました。11名という少人数になりましたが、75回生から116回生までの幅広い年代の校友生が集まりました。校友会本部からは松浦会長と寺山副会長が駆け付け、おいしい料理を囲みながら、和やかな時間を過ごすことができました。

久しぶりの対面での集まりということで、直接顔を見て会話できる楽しさを、皆さん改めて実感されたのではないかと思います。それぞれの近況や校友生・在校生の活動を聞く中で、初めて知ることもありました。皆さんが「へ〜」と声を上げていたのは、朝の連続テレビ小説の脚本家が卒業生であることや、在校生のロケットの世界大会での活躍の話題でした。関西フレンド会には、初対面の校友生でも、なにやらすつと会話

に溶け込むことができる、不思議な気安さがあるように思います。

これは、在学した時期は異なっても、普連土学園という同じ空間で過ごした記憶がそうさせるのだらうと思います。今回、この報告を担当するにあたり、関西フレンド会五十周年記念誌を再読しました。そのなかに「校友生は老若の差こそあれ、皆一貫したフレンド精神の何かをつかんで居られ、心身とも健全で誠に頼もしさを感じられた」という15回生の方の言葉がありました。私が今回感じた居心地の良さ・安心感はこのフレンド精神によるものかもしれません。先輩方とお話する中で、関西には今回参加した人数の何倍もの校友生が住んでいると聞きました。住所変更をしていないけれど、実は関西に住んでいる校友生の方、ぜひ住所変更の手続きをして、関西フレンド会へのご参加お待ちしております。



このページの内容についてのお問い合わせは、校友会事務局（03-3451-7700）まで。

校友会だより

◆校友会バザー

日時 11月25日(土) 11~14時
場所 中学校舎2階フロア

手芸の会の手作り品、アクセサリー、衣類の販売をいたします。献品の受付は致しておりません。



◆校友会クリスマス礼拝

日時 12月2日(土) 11~12時
場所 普通土学園 A音楽室
講師 後宮敬爾氏

霊南坂教会主任牧師 礼拝では「ハレルヤ」を歌います。また今年は礼拝後、生徒ホールで親睦会を開きます。皆様参加をお待ちしています。

◆校友会特別ミニ講演会

日時 2024年3月16日(土) 13時より

場所 普通土学園中学校舎1階 Qセミナー室
講師 押尾雅代さん(96回生)
スイス政府観光局
メディアアマネージャー

◆現在の朝ドラ作者は校友生!

※すべての行事は申込み不要です。
今年4月から始まったNHK連続テレビ小説「らんまん」は、103回生の長田育恵さんが書いています。セリフの端々に普通土生ならではの思いが感じられます。9月まで続きますので、楽しみにご覧ください。

◆「花の日」の活動

毎年5月に学園の宗教委員会が校内・校外の団体に日頃の感謝としてカードと花を贈っています。

今年も中学生が校友会事務局に花とメッセージを届けてくれました。



訃報

謹んでお知らせ申し上げます。哀悼の意を表します。

47	菊川喜美子(池谷)	19・5・12
49	高垣 信子	23・2・3
50	祖父江久子(祖父江)	12・7・20
50	池田 繁子(松本)	23・1・30
50	城所美代子(多田)	23・1
51	植田 知恵(野口)	23・3・6
51	田口 静子(秋元)	23・3・26
51	谷 伊都子(武本)	23・5・29
52	A泉 美恵子(跡地)	23・2・13
52	A栗原 和子(龍野)	23・4・20
52	B青木 慶子	22・11・26

◆ホームカミングデー

来春、110、111、112回生対象で開催予定です。幹事を募集しています。興味のある方は hometcoming.hatanaka@gmail.com (ハ)連絡ください。

【お詫びと訂正】

108号(2023年2月15日発行)の7ページ「松浦良知先生の学園祭記」におきまして、写真⑦のキャプションに誤りがありましたのでここに訂正し、お詫び申し上げます。

誤「吹奏楽部フルート」
正「音楽部フルート」



53	門屋 京子(佐々松)	22・4・15
55	阿部 冷子	22・10・14
58	長山 京子(菅野)	23・1・27
60	前田 弘美(前田)	22・12・21
61	鈴木 裕子(伊藤)	22・12
61	田丸 きし(本田)	21・12・29
61	望月 洋子(三橋)	22・4
66	関口 文子(内山)	22・12・19
66	宇津日出子(大塚)	23・4・8
69	海老沢玲子(隈丸)	22・9・20
80	田儀まさ子(八木)	22・11
82	鈴木 京子	21・6・22
82	赤石かおる(常盤)	22・5

校友会より、お花とお悔やみカードをお送りしました。

編集後記

長いトンネルの先にアフターコロナの光が見えて来た2023年。コロナ禍と時を同じくして「多様性」について考えることが増えた現代。出版委員会も表現や掲載方法を話し合う際に「多様性」を論じる機会が増えました。(入江・森本・富山・佐藤・渡邊・白樫・白井)

校友会ホームページはこちら。
校友会報のバックナンバーもご覧いただけます。



運営費納入の
お願い!
二五〇円が
校友会を
支えています
コンビニ払いで
カンタン納入

校友会事務局
夏季休暇のお知らせ
7月26日(水)~9月4日(月)